

仙台電波高専同窓会報



第59号
発行：仙台電波工業専門学校同窓会
〒989-3128
宮城県仙台市青葉区愛子
中央4丁目16-1
FAX：022-391-6144
E-mail：jimukyoku-h
@sncd-dosokai.jp
印刷：株式会社ジャン

仙台電波高専同窓会、 関東支部合同総会のご案内

関東支部 小泉 伸二
(電波通信学科7期)

春爛漫、新緑も目にしみる今日この頃、同窓会の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。さて、同窓会総会・関東支部総会・懇親会を下記のように開催させていただきます。誠にありがとうございます。謹んで開催のご案内をさせていただきます。

記

日時 平成22年6月12日(土)
場所 ホテルマリナースコート東京
東京都中央区晴海4-7-28
03-5560-1255
http://www.hotel-mariners.co.jp/index.htm

会場 平安・オーシャンコート

時間 受付 13時30分
総会 14時
懇親会 16時

会費 6千円
(女性半額・平成21年度卒業生無料)

また、懇親会においては懐かしい昔話や恩師との再会など、盛り

会長挨拶



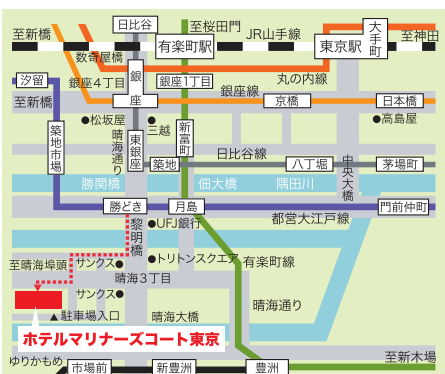
同窓会長 佐々木 勇

待望の春になりましたが、三寒四温というよりは五寒二温といった肌寒い4月で、会員の皆様方はいかがでしょうか。寒暖の差が激しい季節ですが、今春卒業された方だけでなく、新入生の方々も体調管理をし、新しい環境に適応できる事を祈っております。

3月に国際センターで開催された、統合後の仙台高等専門学校として初めての卒業式は、名取キヤ

ンパスの卒業生と一体での式となり、大規模で厳粛なものでありました。

昨年の総会決議のとおり、宮城高専同窓会と統合協議会を作り検討作業を重ねた結果、仙台高専同窓会を立ち上げ、その中に仙台電波高専同窓会と宮城高専同窓会が入るしくみとさせて頂きました。長年独自に活動していた同窓会を学校統合に合わせ、統合する



※都営大江戸線の勝どき駅A3出口より、13時15分から13時45分までの間、28名乗車可能なマイクログバスに人数まわりの次第出発のバスに同乗していただきます。ホテルまでの所要時間は約5分です。

【案内地図】

という大きなテーマの入り口をクリアできたように思います。しかしながら、統合対応の同窓会がスタートできたとはいえない課題はたくさんございます。是非とも、会員皆様方からのご意見をお待ち申し上げております。今年の総会には東京開催となり関東支部の皆様にはご負担をお掛けしますが、参加の皆様の笑顔の為に、また、統合をリードされた宮城校長先生の後任に内田校長先生がなられましたが、同窓会としてもこれまで以上に、学校と良い関係を維持すべく努力してまいりたいと思っております。

校長就任のご挨拶



校長 内田 龍男

宮城光信前校長の後任として、平成22年4月より仙台高専の校長に就任いたしました。

東北大学大学院工学研究科博士課程を修了したのち、工学部電子工学科の助手、助教、を経て平成元年に教授となり、35年間教育研究を行って参りました。研究では、主に液晶の物理化学とディスプレイへの応用に関する研究に携わってきました。当初は、有機物ではなく液体という電子工学では未踏の分野で、文献も材料も実験装置もほとんど無く、全て自作することから始めなければならなかった。このお陰で新しいことや未知のことに対する抵抗が少なくなつたことは幸いです。

さて、資源の乏しい我が国が、国を支え、さらに世界に貢献していく国になるためには科学技術立国しなくてはなりません。その中核を支えるのは実践力や想像力のある技術者です。高専はそのような人材を育成するのに適した条件や環境をもっており、これまでも沢山の優れた卒業生を輩出してまいりました。しかし、科学技術の進歩は目覚ましく、そのスピードはますます加速されていくと共に、幅広い技術が融合され、競争もグローバル化しています。そのような中で高専がその存在意義を保ち続け、さらに発展し力を身につけるためには、科学の基礎学力を身に付ける上で、それを柔軟に応用できる実践力をもち、さらには将来を見据えて、広く世界に貢献するために人間性豊かで活気に溢れる人材を育成していく必要があると考えています。しかし、これを在学中に完成させることは容易ではありません。

札幌支部事務局就任のご挨拶



遠藤 好朗
(電波通信学科4期)

昨年4月に、札幌へ赴任しまして、初めての札幌の冬を経験しました。やはり、寒い!!ただ、北の大地は食べ物や美しい環境も良いので、1年たちましたが、すっかり北海道生活に馴染んでしまいました。

さて、北海道には、厳しいが素晴らしい歴史があります。開拓の歴史、困難を打ち破ってきた歴史です。その歴史の中に大きな足跡とそのロマンを感じさせます。その北の大地、北海道札幌で、その開拓精神をもって、微力ではございますが北の同窓会の尖兵となればなと思っています。(カッコイイ?)ただ、同窓会も母校の統合等で、これから、ますます活動が難しい時期になるうかと思っております。このタイミングに、渡辺秀博先輩が東京転勤のため、なかば半強制的に事務局を担当させていただきますこととなりました。こういうときは、あわてずにおおらかに

在仙・仙台電波交流会実施報告

川村 祐一
(電波通信学科17期)

平成21年度の在仙・仙台電波交流会は、去る2月5日に仙台にありまして「ホテルコムズ仙台(旧三井アーバンホテル)」を会場に開催いたしました。この交流会は、在仙の通信・放送関係の同窓生の交流を目的として始まりましたが、ここ数年は業種に関係なく、広く在仙の同窓生を集めて、同窓会以外に皆さんが交流できる場として運営しています。

今回は、東北電力が代表幹事となり、来賓の皆様を含めて総勢42名の出席をいただき開催いたしました。多くのご出席に對しまして、あらためて御礼申し上げますとともに、不慣れな進行をお詫び申し上げます。

交流会は同窓会佐々木会長のご挨拶を頂戴し、弊社(東北電力株)代表からの乾杯で幕を開け、出席者の皆さんからの近況紹介をはじめ、旧宮城高専同窓会との統合対応への取組み状況説明などをいただきました。締めはエールに続いて「無縁放浪歌」を全員で肩を組み大合唱し閉幕となりました。次回回は、NTTドコモ東北さんが代表幹事となっております。今回同様、多くの皆様のご出席をよろしくお願いいたします。

同窓会事務局メールアドレス変更のお知らせ

統合により sendai.ctac@idm.ne.jp の使用が3月でできなくなりました。また、これまで母校サーバの片隅でメールサービスを行ってきたサーバも老朽化してしましたので、これを機に同窓会のメールはレンタルサーバでのメールサービスに切り替えることとなりました。新しい同窓会事務局のメールアドレスは jimukyoku-h@sncd-dosokai.jp となります。今後ともよろしくお願いたします。

小さな同期会？報告

(R7期)

川下 信弘
(電波通信学科10期)

正月気分がまだ残る今年1月初め、昭和55年に私が松舘寮に入寮した時の始めての部屋長(当時4年生)であった小泉先輩から突然のメールがあり、「仙台へ出張することになったので飲まないか？」とお誘いを受けました。数年前に偶然仙台でお会いして、名刺を交換したのがきっかけでした。

当日会場へ行けば、なんと仙台在住の電波通信学科7期生の庄子先輩(現同窓会副会長)、古積先輩、支倉先輩、柴田先輩の4名と小泉先輩がいまして、さながら小さな同期会になつておりました。恐縮しながらも挨拶を済ませ

バドミントン部 卒業生を送る会

中島 靖一
(情報通信工学科5期)

今年もあつという間に卒業のシーズンを迎えました。どの部も5年間はつづいてきた仲間の引退を悲しみつつ、また、4月から新たに加わる新入部員に期待を膨らませている学生が多いのではないのでしょうか。

バドミントン部からも男子2名、女子1名が卒業します。そこでバドミントン部OB主催による卒業生を送る会を3月6日(土)に開催しました。ルールは簡単、卒業生vsOB軍団(10名くらい)です。卒業生は休憩無しでOB軍団と試合をし、卒業生がギブアップするかOB軍団が飽きるまで試合は続きます(笑)。OBたちは「10試合もすれば卒業生はギブアップするだろう」と、甘い考えで試合に挑みましたが、卒業生といつもさすがが現役、数十試合は軽くこなします。結局最初に音をあげたのはOB達でした。(きい、悔しい！)

来年のOB戦からは、今年の卒業生がOBとして参加するため、高齢化しているOB達にとっては、とてもうれしいことです。夜は卒業生を励ます会(飲み会



話の輪に入ると、のっけから先輩方が当時下級生だった頃の上級生の方々と上り、私の知らない世界が広がっておりまして。また、学生時代に生活を共にし、良いも悪いも全ての思い出が一瞬にして過去の笑い話となる先輩方同級生のすばらしい光景を目にするのができました。小泉先輩は、仕事で日本全国を飛び回り多忙な日々を送っておられるようでした(なお、4月には渡米予定とのこと)。

またの再会を約束して皆さんとお別れいたしました。

『五期会』だより!

五期会事務局
千葉 定一

一 全体関係

H21忘年会 12月16日〜17日
遠刈田温泉ハイム家 壮鳳
参加者18名 在仙13名 東京
4名(水戸、只楚、門真、藤田)
盛岡1名(伊藤)

・忘年会模様

・当日ゴルフコンペへ参加した8名が遠刈田へ向かう途中、故山下明久君の平沢の自宅に寄り、焼香して来ました。

・「演武」のご披露

藤田和弘五段昇格記念演武「夢想神伝流」の10本演武



・審議・検討事項の結論
① 会報で知った故峯田潔君の訃報の対応「割切る」 五期会・関東以西会に欠席または無回答の人に割切る。

② 卒業55周年記念祝賀会の開催
・とき H22・8・5

・ところ 秋保温泉 岩沼屋
・会費 一万三千元

③ 卒業60周年記念祝賀会と「喜寿祝」の開催の件

(案)「喜寿祝」に合わせ「卒業60周年」を繰り上げ開催(H25) ※最終的にはH22・8・5の祝賀会の席で決める。

④ 関東以西会は今年は開催せず、8月5日に合流・開催。

二 在仙関係

① ゴルフコンペ(第三回 H21・12・16)

・10名参加(準会員2名 本科16期阿部幸一 二別6期小野木敏雄)

・優勝 佐々木恒也(二度目)

※また優勝者のスピーチをさせなかつたので、次のコンペ時に!

② 恒例の親睦会 H22・4・24(土)

③ 第二回ゴルフコンペ

8月5日の祝賀会の日 秋保C

Cまたは東蔵王GC 詳細は別途

三 関東以西会

・とき H21・10・20

・ところ 熱海温泉H弥生

・参加者 15名(仙台から松尾君出席)

・ゴルフは開催せず。



どんと祭に
参加しました

今年も1月14日に同窓会が中心となつて仙台市大崎八幡宮のどんと祭(裸参り)に参加しました。どんと祭に参加するのは、今回で5回目となります。

今年3名の留学生を含む学生20名、教員2名、同窓生、父兄とあわせて総勢30名の団体となりました。当日はこの冬一番の冷え込みとなりましたが、出発地点の柏木市民センターから大崎八幡宮までの道を整然と行進し参拝を行うことが出来ました。参拝後は全員で温かいトン汁(留学生に配

同窓会 ガイダンスを行いました

2月25日(木)に母校にて、この春卒業を迎える5年生に対しての同窓会ガイダンスが行われました。



佐々木勇同窓会長(本科22期)(電波通信学科8期)による同窓会の歴史、活動、行事についての説明が行われました。その後、先輩からのメッセージと題して板垣静香さん(情報通信工学科15期)から同窓生の繋がりについて母校の後輩に語っていただきました。最後は大江章副会長(電波通信学科3期)に閉式の挨拶をいただき、約1時間の同窓会ガイダンスは終了しました。

こんな私が、家庭を忘れる瞬間。それは、10年が経過してもまったく変化しない高専仲間との関係でしょう。普段は音信不通状態。しかし、ひとたび集合がかければすさまじい団結力、行動力を発揮し、一人と欠けず終結。睡眠をとることも忘れ、とにかく遊びまくる。仕事を忘れ、家庭も忘れ、都合の悪いことは全部忘れて腹をかかえて笑う。あまりの団結力、妻も快く(半ば呆れ...)送り出してくれます。願わくばこの関係がずっと続き、そして遊びに出るは、不眠不休で衰弱して帰ってくる父の背中を見て、息子が生涯つくるむとができる、仲間の大切さを理解してくれるは幸いです。



会費納入にご協力お願いします

近況短信

(情報通信工学科7期)

菊地 俊



会費納入にご協力お願いします

仙台高専最初の卒業式

3月20日(土)に仙台国際セン
ターにて平成21年度卒業・修
了証書授与式が行われ、卒業生
339名、専攻科修了生62名が巣立っ
て行きました。

式では宮城校長より各学科、専
攻の代表学生へ証書が手渡され、
校長告辞の後、ご来賓を代表して
宮城県副知事の伊藤克彦様よりご
祝辞をいただきました。

式の最後には、名取キャンパス、
広瀬キャンパス吹奏楽部、合唱部、
有志の学生による奏楽、校歌斉唱



【入会式風景】

第1回目の入学式

4月4日(日)、仙台国際セン
ターにて、仙台高専として第1回
目の入学式が行われました。入学
生(準学士課程)入学生292名、専
攻科課程入学生81名、編入学生
3名、留学生7名は、来賓、
保護者、教職員に見守られ、仙
台高専生としての新しい生活をス
タートさせました。



【記念品贈答】



【入会者代表挨拶】

が行われ、新高専として初めての
卒業生・修了生を祝福しました。
式終了後に行われた同窓会入会
式では、同窓会役員20名の出席を
頂き、専攻科課程2専攻、準学士
課程9学科の代表に新役員の委嘱
状を交付し、佐々木会長の歓迎の
挨拶、記念品贈呈後、入会者代表
の力強い挨拶により終了しました。

仙台高専を 去るにあたって



宮城 光信

仙台電波高専の校長として就任
したのは、平成17年4月2日。早
いもので、区切りの5年間で何と
か終えることができました。東北
大学から来て、当初は戸惑うこと
も多くありました。しかしそれに
もすぐ慣れ、仙台電波高専を何と
いい学校にしよう、学生にとつ
ていい学校になるばかりでなく、
教職員が安心して仕事ができ、仙
台電波高専に籍を置くことが誇り
に思えるような高専にしたい、と
いうのが私の願いでした。それがど
れだけ出来たかは、皆さんが判断
することになります。

仙台電波高専を日本一の高専に
したいという願いをある時から持
ち、そのための布石を考えながら
歩んできました。何かの面で日本
一にすることは難しいし、それを長
く維持することは更に難しいこと

東北地区高専体育大会のお知らせ

来る、平成22年7月3日(土)
から7月4日(日)にかけて第47
回東北地区高専体育大会が開催さ
れます。陸上競技、バスケットボー
ル、卓球、剣道、テニスおよびパ
ドミントン競技は鶴岡高専主管で、
バレーボール、ソフトテニス、柔道、

便利な会費納入方法を

同窓会会員の皆様の会費納入に
つきまして、ご協力ありがとうございます。

同窓会では会費納入方法として、
郵便局の窓口での払い込みと、郵
便局の口座からの自動払い込みを用
意しております。これまでにも多
くの会員の方より、従来よりも便
利な自動払い込みを利用していだ
いています。今後も幹事会など同

返信はがきの 記入について



返信用はがきの記入についてご
案内させていただきます。

出欠確認

総会、懇親会への出席または欠席を
丸で囲んでください。

委任状

委任者名(総会に出席される方
の氏名)または議長とお書きくだ
さい。

氏名欄にはご自分の氏名をご記
入し、捺印またはサインをしてく
ださい。

氏名欄が未記入の場合は無効票
となりますのでご注意ください。

会員動向情報欄

自宅住所等の変更のあり、なし
のどちらかを丸で囲み、変更がある
場合はその項目をご記入ください。
変更の有無に関わらず、整理記
号番号(英数7桁)と氏名はご記
入ください。

また、転送や職場で会報を受け
取った方は、現住所をお知らせく
ださい。

会費の自動引き落とし申し込み
する、しない、済みのどれかを
丸で囲んでください。

おもて面の通信欄は自由記入欄
となっており、近況の連絡、会報
が届いていない同窓生の情報提供
などにお使いください。通信欄に
近況連絡などを書いていただけ
ると、次回の会報に近況短信として
掲載されるようになっております。

紙面の都合により掲載を見合わせ
ていただく場合もあります。その
際はご了承ください。会報掲載
時は基本的に期別・氏名も載りま
すが、匿名を希望される際は、そ
の旨をご記入ください。また、会報
掲載を希望されない場合も、その
旨をご記入いただければ会報に載
ることはありませんので、お気軽に
ご寄稿ください。

校舎改修情報

昨年度、母校にて改修工事が行
われました。新しくなった校舎の
一部を紹介いたします。
・2号棟にエレベーターが設置され、
視聴室も新しくなりました。



・7号棟の6部屋の壁を取り除い
て1部屋にし、校内各所にあった
工作機器をすべて集めました。



平成21年度 卒業・修了生の進路について

仙台高専広瀬キャンパスキャリア支援室 室長 高橋 薫

仙台電波高専と宮城高専が統合再編し、仙台高専として生まれ変わったの初めての卒業生と修了生を送りだしました。本校広瀬キャンパスの学科卒業生は15名で、70名が就職、76名が進学しました（未定5名）。専攻科修了生は34名で、23名が就職、9名が進学でした（未定2名）。

最悪の経済不況の下、本校広瀬キャンパスへの求人企業数が約510社と、平成20年度の約730社と比べ大きく落ち込みました。そのような状況下、学生は就職活動を積極的になし、まずまずの結果を得たことは喜ばしい限りですが、それでも、進路未決定者が少し残っているのは残念なところです。今年度の就職活動も相当厳しいものになりそうです。学生が採用試験に万全の心構えと準備をして臨むだけでなく、学校としても可能な限りのサポートをしていくつもりでございますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

学科卒業生の進路につきまして、6割強が専攻科に進学し、残り4割弱が大学編入となっています。昨年度はほぼ半分の割合で専攻科と大学に分かれていました。これは、新高専誕生とともに専攻科定員が拡充されたことと関係があると考えられます。専攻科修了生は著名大学院への進学となっており、本校での研究をさらに発展させてほしいと願っております。

本校広瀬キャンパスの進路支援は、インターンシップの実施、適性検査の実施、学科・専攻科毎の進路支援講演会、女子学生のための進路支援講演会、合同企業紹介、大学説明会、進路支援ガイダンス、就職試験対策講座というスケジュールを進めてまいりました。そして、学校推薦または自

由応募による採用試験、学校推薦または学力による大学編入試験及び大学院入学試験と、進路活動が行われました。今年度も同様に進めてまいります。このような中で同窓生の皆さまにお世話になることが大変多くあります。変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

情報通信工学科 39名

- ・就職
- (株)ANAコミュニケーションズ
- (株)KDDーテクニカルエンジニアリングサービス
- (株)NHKアイテック
- (株)NHKメディアテクノロジー
- (株)TTK
- (株)エヌ・ティ・ティエムイー
- (株)ラネックス
- (株)協和エクシオ
- (株)日本システムアプリケーション
- NEC ネットワークエンジニアリング (株)
- エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ (株)
- サントリーホールディングス (株)
- セコム工業 (株)
- ドコモエンジニアリング東北 (株)
- 安全自動車 (株)
- (株)有電社
- (株)サイタスマネジメント
- 京セラコミュニケーションシステム (株)
- 中部電力 (株)
- 東京電力 (株)
- 東日本旅客鉄道 (株)
- 東北デューシーエス (株)
- 東北放送 (株)
- 日信ソフトエンジニアリング (株)
- 日立・NSソフトウェア (株)
- ・進学
- 茨城大学
- 岩手大学
- 仙台高専専攻科

電子工学科 40名

・就職

- (株)JALアビテック
- (株)TTK
- (株)ケーヒン
- (株)ユアテック
- (株)日立エンジニアリング・アンド・サービス
- (株)富士通ミッションクリティカルシステムズ
- COM電子開発 (株)
- ケイテック (株)
- シャープ (株)
- ダイキン工業 (株)
- テクノ・トップラン・フォームズ (株)
- ヤマセ電気 (株)
- 三菱重工 (株)
- 大和製罐 (株)
- 東海旅客鉄道 (株)
- 東芝エレベータ (株)
- 日本オース・エレベータ (株)
- 日立交通テクノロジー (株)
- 富士ゼロックス東京 (株)

電子制御工学科 35名

- ・就職
- (株)中央エンジニアリング
- (株)橋本チエイン
- コニカミノルタビジネスソリューションズ (株)
- チェスト (株)
- パナソニック (株)
- 曙フレイキ工業 (株)
- 東京エレクトロニクス (株)
- 東京電力 (株)
- 東芝プラントシステム (株)
- 東北電力 (株)
- ・進学
- 京都工芸繊維大学
- 仙台高専専攻科
- 長岡技術科学大学
- 豊橋技術科学大学
- 2名
- 16名
- 2名

本田技研工業 (株)

・進学

- 宇都宮大学
- 秋田大学
- 新潟大学
- 仙台高専専攻科
- 千葉大学
- 筑波大学
- 長岡技術科学大学
- 東京農工大学
- 豊橋技術科学大学
- 北海道大学

情報システム工学科 37名

- ・就職
- (株)NTTデータ
- (株)NTTデータフロンティア
- (株)アート・システム
- (株)中央エンジニアリング
- (株)日立情報制御ソリューションズ
- (株)富士通エフサス
- (株)富士通システムソリューションズ
- NTTコムウェア東日本 (株)
- イーテック (株)
- キヤノンシステムアンドサポート (株)
- (株)アズーリ
- 京セラコミュニケーションシステム (株)
- 総合警備保障 (株)
- 東北インテリジェント通信 (株)
- 富士通 (株)
- ・進学
- 横浜国立大学
- 仙台高専専攻科
- 長岡技術科学大学
- 東京農工大学
- 豊橋技術科学大学
- 13名
- 2名

情報システム工学専攻 20名

・就職

- (株)エヌ・ティ・ティエムイー
- (株)ハイマックス
- (株)日立アドバンステジタル
- (株)富士通ビー・エス・シー
- NDソフトウェア (株)
- TIS (株)
- テクノ・マインド (株)
- 京セラコミュニケーションシステム (株)
- 日本電算機販売 (株)
- 日本電子 (株)
- 日立・NSソフトウェア (株)
- 日立ソフトウェアエンジニアリング (株)
- 日立情報通信エンジニアリング (株)

電子システム工学専攻 14名

- ・就職
- (株)ケーヒンエレクトロニクステクノロジ
- (株)日立東日本ソリューションズ
- (株)放送衛星システム
- オークマ (株)
- キヤノン・コンポーネンツ (株)
- ドコモエンジニアリング東北 (株)
- ・進学
- 山形大学大学院
- 東北大学大学院
- 北陸先端科学技術大学院大学
- 2名

◆編集後記◆

今年の早春は、ジェットコースターのような気温変動で体調を崩した皆さんも多かったのではないのでしょうか。専門家の間では地球温暖化とフチ氷河期の論議がされており、一般市民の私にはどちらの影響かは及ぶもつかない事でありませう。

いずれにしても、地球規模の変動に際し低炭素社会の実現に向け厳しい社会環境であることは間違いないようでありませう。

また、政治の世界でも自民党政権から民主党への政権交代があったり、世界のトヨタがリコール問題で大打撃を受けるなど、明日の予測が全くつかない世の中になつてきました。こんな中、我が同窓会も仙台高専とともに統合への新たな変革を歩むこととなり、大変な時期を迎えることとなります。

ただ、先の新入社員の元気な挨拶を聞くにつけ、さすがにいい気持ちと「よし行こう」という小さなモチベーションが沸々と湧いてきているのは私だけではないと思います。

この新たな気持ちで迎える全ての皆さんの力の結集で、より良い同窓会になることを祈念いたします。

(川下)

会員計報

- | | |
|-----|--------|
| 旧職員 | 石垣 善男氏 |
| 旧職員 | 市川 徳治氏 |
| 旧職員 | 廣井昭二郎氏 |
| 旧職員 | 佐藤 光次氏 |
| 旧職員 | 横山 忠男氏 |
| 旧職員 | 阿部 栄治氏 |
| 旧職員 | 阿部 栄治氏 |

募集告知

この時期同期会を開いてませんか？その楽しかった思い出を事務局までお寄せください。きっと、読んだ方々も同期会を開きたくなります。

近況・出来事・その他
情報お待ちしております
仙台電波高専同窓会事務局

